

# SHINCHI

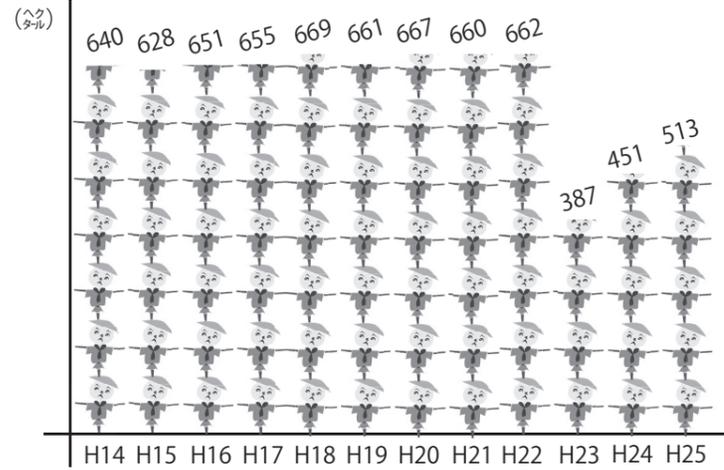
広報 **新地** 12



安心安全への取り組み



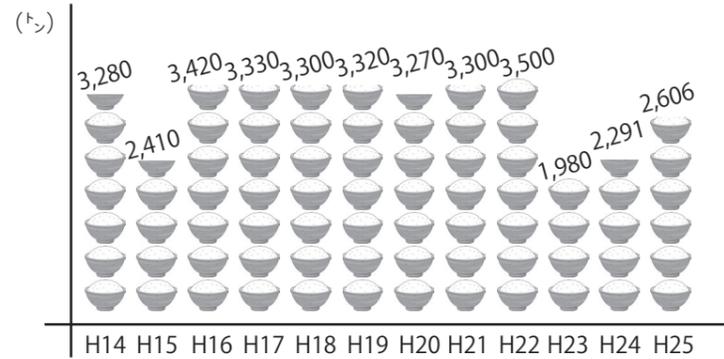
### 米の作付面積 (㍊) の推移



震災前は 650 ヘクタール前後の水田で作付けが行われてきましたが、震災により平成 23 年は例年の 6 割程度の 387 ヘクタールの作付けでした。



### 米の収穫量 (ト) の推移



冷夏による不作となった平成 15 年以外は、約 3,300 トン～ 3,500 トンの収穫がありましたが、震災があった平成 23 年は 2,000 トンを下回りました。



農業を守りたい。

駒ヶ嶺地内の水田で稲を見守るカカシ

## 農業・漁業の正常化へ

# 農マライゼーション

normalization (ノーマライゼーション)

normalization (ノーマライゼーション) とは、「正常化」という意味の英語単語です。「正常な」という意味の英語「normal (ノーマル)」が派生したものです。社会福祉に関する用語としても使用されます。

新地町は、東日本大震災の津波被害だけでなく、原発事故により多大な影響を受けました。その被害は、農業や漁業をはじめとする多くの産業におよんでいます。目に見える実害がないところでも、風評被害に苦しめられているのが現状です。

この異常な状況を自らの力で打開し、産業のノーマライゼーション(正常化)を実現するための取り組みが多くの町民のみならず、

# 農業をとりまく課題と 解決へ向けた新たな挑戦

## 農地を取り戻す

東日本大震災では、津波により町内の約424ヘクタールの農地が浸水しました。町では、この被災農地を8地区に分けて、昨年度から復旧工事を実施しています。瓦礫撤去や均平作業、畦畔の整備、用水路・排水

路の整備、農道の整備などを総合的に行っています。平成25年度中には、約135ヘクタールの工事が完了し、平成26年度には、約60ヘクタールに作付けする計画です。平成27年度以降には、約75ヘクタールの工事が完了する予定です。

## 安心安全を取り戻す

原発事故に伴う放射性物質の農水産物への影響は、福島県全体の問題として大きなものとなっています。町では、その対策の一つとして、「新地の恵み安全対策協議会」を発足しました。農家や農協関係者らで組織されています。

協議会では、米の全袋検査や食品の簡易分析を行い、放射性物質を検査することで、消費者に安心安全なことを発信しながら、消費拡大に取り組んでいます。

### 農家の取り組み



「自分でできることを徹底的にやりたい」

農家  
佐藤 成行さん(富倉)

佐藤さんが耕作する富倉地内の水田は、津波被害で流失したJR常磐線の沿線にあります。同じく津波被害を受け、浸水し、たくさんの瓦礫や砂利が流入しました。「表土をはぎ、除塩作業などの農地復旧事業を行ったことで、今年、震災後はじめてとなる収穫をすることができました。収穫した米は全袋検査を受け、問題なくすべて出荷されました」

「まだ機械で耕起するたびに、石やコンクリートの破片のようなものが、ゴロゴロと出てきます。重機ではどうしても取り除けないものもあるのが現状です」

「自分でできることは、自分でやるのが大事。徹底的にやりたい」と田に入り、

来年の作付けにむけて石を一つひとつ拾い集めています。

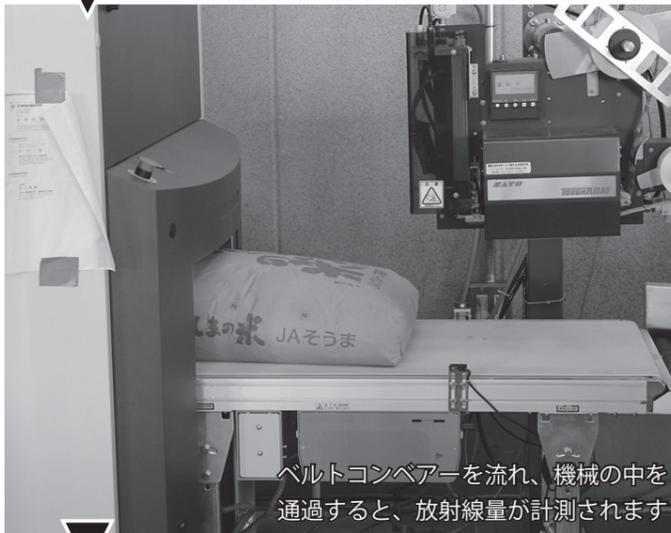


水田の石を拾う佐藤さん



### 全袋検査

農家から運ばれた米は1俵ずつ検査にかけられます



ベルトコンベアーを流れ、機械の中を通過すると、放射線量が計測されます



作業は機械で自動化され、効率的に検査が行われています

### 農地復旧工事

重機を使い、瓦礫撤去や均平作業を行います



津波被害で瓦礫が堆積した農地



除塩などで塩分濃度が下がると、農地として利用できるようになります

J A そうま 新地総合支店  
岡田 義隆 総合支店長



生産者だけでなく  
地域全体で発信を

J A そうま 新地総合支店の岡田義隆支店長は「震災から3年が過ぎようとしています。まだまだ生産者のみなさんの不安は払しょくされていないのが現状です」「風評被害を減らし、震災前の活力ある農業を取り戻すためには、生産者だけでなく地域全体での取り組みが必要です」「消費者のみなさんに、新地産の安心安全な農産物をPRしていきます」と地域全体での取り組みの必要性を話しています。

## 全袋検査で 安全性を確認

町内で収穫された米の全袋検査は、J A そうま 新地総合支店のライスセンターで実施されています。昨年度から行われており、今年度は9月下旬から実施され、1日あたり約1,300袋、約1,500袋の検査が行われています。

検査は、全自動で行われます。農家のみなさんから持ち込まれた米は、1袋ずつベルトコンベアーに乗せられ、放射性物質検査機の中を通過することで、袋に入ったまま放射線量の測定ができます。

収穫期には、毎日大量の米が持ち込まれます。今年度は昨年度と同じく、すべて不検出で、安心安全な米であることが証明されたうえで、町内外に出荷されています。

東日本大震災では、津波被害で相馬双葉漁業協同組合新地支所所属の17隻の漁船が流失したものの、沖に避難した34隻の船は被害を免れました。

しかし、漁港施設の被災や原発事故による影響などから、県漁連では、県内沿岸部の操業を一部の魚種を対象とした試験操業を除き、全て自粛しています。現在市場に流通している福島県産と表示されている水産物は、試験操業により漁獲され、環境モニタリング検査で安全が確認されたものや、県から離れた海域で漁獲された後、県内漁港に水揚げされ、検査を受けて安全が確認されたものなどです。

### 漁の再開へ向け 設備の復旧が進む

漁業の再開に向けて、地震・津波被害を受けた釣師浜漁港や漁業施設などの復旧工事が始まっています。

船を停めるための岸壁は、これまで震災の影響で沈下・損壊し、停泊するには危険な状況にありましたが、コンクリートでかさ上げし、安全に停めることができるようになっています。

また、大戸浜地内の安波神社北側には、修理等のために船を陸に揚げるための上架場を再建しています。

# 漁業をとりまく課題と 解決へ向けた新たな挑戦



復旧工事が行われている釣師浜漁港の岸壁に並ぶ漁船



上架設備の再建工事も始まっています

相馬双葉漁業協同組合新地支所  
小野 重美 支所長



試験操業では、決められた一部の魚以外は取ることはできませんでしたが、それでも少しずつ操業対象となる魚種も増えており、試験的ではありますが操業できる機会も増えつつあります。取って調べてみなければ、どの魚にどのくらいの影響が出ているのかわかりません。きちんと検査して、消費者のみなさんに安全性を示していかなければならないと思います」と漁業の現状を話しています。

### 漁師の取り組み

「浜が活気づくことが  
町の復興につながる」

新地町船主会会長  
小野 春雄さん



小野さんは観音丸の船主で、新地町船主会の会長をつとめています。

「震災当初は、操業自粛で魚をとることはできませんでしたが、10月にはシラスが試験操業の対象となるなど、徐々に採取できる魚の種類も増えてきました。近々、マガレイも対象となる予定です。試験操業を行い魚を採取しなければ、モニタリング検査も行えず漁も再開できませんので、魚種の拡大は、漁業の再開に向けた明るいさざしだと思えます」  
「後継者となる漁師の若者の中には、本格的な漁ができない現在、別の仕事に就いている人も多くいます。後継者の確保は今後の課題です」「町の復興には、浜が活気づくことが



使用する日待つ漁具を見つめる小野さん

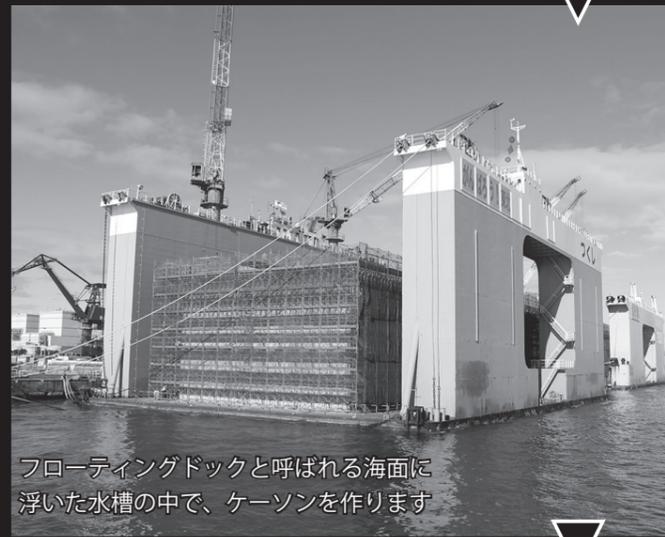
必要です。一日も早く、漁が再開できることを願っています」

### 試験操業で 安全性を確認したい

漁協新地支所の小野重美支所長は「漁業はまだ先行きが見えにくい状態にあります。試験操業以外で漁の自粛が続く中、震災後から行ってきた海中の瓦礫撤去作業も終了し、船はあっても操業することが、ほとんどできていない状況です。

### 防波堤再建 (相馬港沖)

### 津波で損壊した防波堤



フローティングドックと呼ばれる海面に浮いた水槽の中で、ケーソンを作ります

ケーソンを設置場所まで船で運び、そこで中に石などを入れ重くして沈めた後、コンクリートのふたをしてできあがりです

相馬港を波から守るための沖防波堤の復旧は、国土交通省が行っています。ケーソンと呼ばれるコンクリート製の箱を作り、船でえい航して、設置場所に運びます。そして、箱の中に石などを入れて重くし、コンクリートのふたをしたケーソンを並べることで、防波堤が完成します。相馬港沖防波堤は、平成28年3月に復旧工事を完了する予定です。

## 試験操業で 震災後初の シラス水揚げ

相馬双葉漁業協同組合によるシラスの試験操業が10月11日、新地町から南相馬市にかけての沿岸から約10kmの海域で実施されました。

震災や原発事故の影響から、本格的な漁ができないう状況が続くなかで、この日のシラス漁は、およそ3年ぶりの実施となりました。

同漁協所属の漁船が、釣師浜漁港から11隻、相馬市の松川浦漁港から30隻、南相馬市の真野川漁港から4隻の合計45隻が操業しました。

漁船はそれぞれの漁港を午前4時ごろに一齐に出港し、操業海域内で漁を実施。釣師浜漁港と松川浦漁港に水揚げしました。

まだ暗い中、釣師浜漁港では、漁師のみなさんが集合し、漁の準備を開始。船

のライトをつけ、網や道具を積み込み、船のエンジンをスタート。

漁協新地支所の小野重美支所長は漁師のみなさんの前に「久しぶりのシラス漁となる。くれぐれも気をつけてのぞんでください」と激励しました。

沖で約5、6時間操業し、釣師浜漁港に帰港した漁船は、午前9時30分ごろから水揚げしました。釣師浜漁港への魚の水揚げは、震災後初めてです。

この日は、釣師浜、松川浦漁港合わせて約3、7トンのシラスが水揚げされました。

### 検査で安全性を確認

水揚げされたシラスは、漁協の検査室で放射性物質検査を受けました。生と加工した状態で検査を受け、ともに不検出（検出限界値未満）だったため、県内外の市場に出荷されました。



トラックで松川浦漁港へ



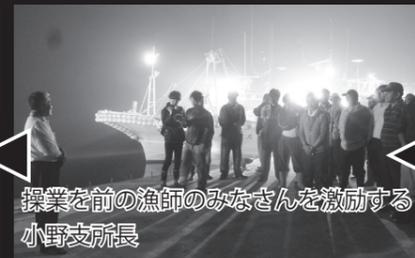
水揚げされたシラス



水揚げ作業



5、6時間の操業後、帰港した船



操業を前の漁師のみなさんを激励する小野支所長



試験操業の準備



松川浦漁港



新地・相馬で水揚げされたシラス



漁協検査室



検査にかけられる



結果を確認する担当職員



不検出であることを確認

## 安心安全な特産品を発信

町内では、全袋検査、スクリーニング検査などの放射性物質検査で安全性が確認された農水産物を使った加工品づくりや、地産地消の取り組みを行う団体が数多くあります。

その中でも、「味菜クラブ」は、新地産の農産物を使った加工品作りを行っています。最近では、「イチジクを使った「焼き肉のタレ」を考案し、商品化に向けた取り組みを行っているところです。また、「根っここの会」は、自分たちの畑でとれた作物を使った地産地消の取り組みを行っています。

### 新たな取り組みで 生産意欲を向上させ 農地保全につなげる

これまで紹介してきたさまざまな取り組みは、風評被害等に遭いながらも、生産者のみなさんが、活力ある産業の再建にむけて懸命

に取り組まれているものです。その結果、販売量が向上すれば、さらなる生産意欲の向上が期待されます。生産意欲の向上は、生産規模の拡大につながり、耕作放棄地の解消や農地保全などにもつながると考えられます。

杉目地区の方々をメンバーとする「自遊クラブ」では、一般的に消毒や肥料が必要なく、栽培に手間がかからないとされる「ソバ」や「菜種」を栽培し、耕作放棄地の発生を抑制するとともに、ニホンミツバチを飼育して、ソバの花や菜の花を受粉させながらハチミツを収穫するという、一石二鳥の取り組みを行っています。

収穫されたソバの実は、手打ちそばなどに、菜種は菜種油などに利用したいと、「農地を活用したい」生産活動にも意欲的です。



### 味菜クラブ

AJISAI-CLUB

会員数：22名  
代表：林ナミ子（上真弓）  
得意分野：加工品開発

味菜クラブでは、新地産の農産物を使って、加工品などを作っています。使用する農産物は、スクリーニング検査をして、基準値をクリアしたものです。最近では、特産品のイチジクを使った「焼き肉のタレ」を考案し、商品化に向けて話し合いを重ねています。11月10日に開催された復興産業まつりでは、このタレで味付けされた焼き肉がふるまわれ、とても好評でした。このほか、パウンドケーキなどのお菓子類や、弁当・惣菜なども定期的に作っています。



### 根っここの会

NEKKONO-KAI

会員数：16名  
代表：齋藤一（沢口）  
得意分野：地産地消

根っここの会は、福田地域の方々をメンバーに、地産地消の取り組みを行っています。震災前には、町内の保育所や小学校に、自分たちが作った野菜を提供したり、秋には子どもたちとサツマイモ掘りなどを行ったりして、食育を通して地産地消の大切さを伝える活動などを行ってきました。また、先月開催された復興産業まつりや福田諏訪神社の例大祭では、手打ちそばを来場者にふるまい、大好評でした。

新たな農林水産業の形として注目されているのが「6次産業化」です。

6次産業化とは、第1次産業の農水産業に、加工などの第2次産業、流通・販売などの第3次産業を一体化させることで、農水産業を活性化させようというものです。

第1次産業の生産者らが、自らが生産したものを活用し、流通・販売までを行ったり、新たな付加価値付けて売り出すことで、第1次産業を活性化させます。

### 6次化の取り組み ぞくぞく

町内でも、こうした6次化の取り組みが始まっています。

野菜農家などで組織されるJAそうま園芸部会新地支部では、特産品の「にら」や「ねぎ味噌」などを使った「かりん糖」を開発しました。東京都にある株式会

社旭製菓と共同開発したものです。

震災後、復興支援を通して、新地町と西東京市の交流があり、同時に本社・工場を構える旭製菓とつながりをもっていたことが開発のきっかけです。

この「かりん糖」プロ



かりん糖は50g入りと100g入りの2種類あります



ジェクトは、地域食文化・食産業の復興支援として、大手飲料・食品メーカーのキリングループが立ち上げた「復興応援キリン絆プロジェクト」の助成を受けて行われています。

味の種類が複数あり、新地産のニラを混ぜた「ニラ味」や、ねぎ味噌を混ぜた「ねぎ味噌味」があります。ニラ味は、七味唐辛子がきいた、ピリツと辛い「おとな味」と、ニラ独特の臭みを抑えた「こども味」の2パターンあります。

11月10日に開催された復興産業まつりでは、先着プレゼントとして、来場者に配られ、新たな町の銘菓が披露目されました。

現在は、JAの店舗やあぐりやなどの町内商店で販売が始まりました。今後、町特産のリンゴやトマト、そばなどを使ったバージョンも開発する予定です。

## 新しい農林水産業のカタチ

### 1次×2次×3次= 6次産業化

新地町特産品振興協議会  
後藤顯一会長



### 地域資源を見直す

数多くある町の特産品の中でも、農業分野における成長株として大きな期待を集めていたニラは、風評被害などの影響もあり、出荷量・販売量は激減していました。しかし、震災から3年を迎えようとしている現在では、生産者のみなさんの地道な生産活動により、出荷量は震災前の約8割まで回復しており、県内だけでなく、宮城県の市場にも出荷されています。

新地町特産品振興協議会の後藤顯一会長は、自らが手がけた地酒「鹿狼山」を特産品化した経験などから「何もないとところから新たな物を作るといことは、とても労力の要ることです。原点に帰って、これまでにあった町の地域資源を見直すことから、特産品作りは始まります。一つのことを長く続けることは難しいことですが、新しく生まれた商品も、地域全体で支援することで町の特産品として定着していくと思います」と話しています。



JAそうま園芸部会新地支部長  
林 隆雄さん・ナミ子さん (上真弓)

震災後、風評被害などもあり、ニラの売れ行きが落ち込むと同時に、生産者の多くは生産意欲も落ちていたと思います。そうした中で、新地町が西東京市と交流があったことがきっかけで、同市でかりん糖製造を行っていた旭製菓との共同開発が実現しました。現在では、ニラの値段も回復してきています。さらに、新たな挑戦で前向きになりました。新地のニラの魅力を多くの人に伝えます。



JAそうま北部営農センター新地支所  
門馬 英綱 支所長 (左)・  
荒 智信 課長補佐 (右)

風評被害に負けない安心安全な野菜を作ってもらうとともに、農家のみなさんの所得向上につながるように、園芸部会新地支部が取り組むかりん糖プロジェクトをサポートしています。キリン絆プロジェクトなどの支援を受けてできあがったかりん糖で、6次化を実現し、震災前以上の活力ある農業を取り戻します。新地町の新しい銘菓をよろしくお祈りします。



## ご声援ありがとうございました

第25回ふくしま駅伝が11月17日、白河市をスタートし、福島県庁をゴールとする16区間95.1キロメートルのコースで開催されました。新地町チームの選手たちは、沿道の応援にこたえる力走を見せ、総合39位（5時間47分50秒）の成績を記録しました。



## 新地の魅力ここに集結

復興産業まつりが11月10日、役場前広場などを会場に開催され、大勢の来場者でにぎわいました。特産のニラを練り込んだ新しいお菓子「ニラかりん糖」や、米、卵などの先着プレゼント、ニラキムチ汁の無料試食コーナーなどには、長蛇の列ができていました。また、天真馬陵玄武のみなさんや、尚英中生徒によるよさこい演舞が披露され、会場を盛り上げました。



## 復興産業まつり



同時開催された「健康福祉まつり」では、健康優良者の表彰や健康相談コーナーなどが、「図書館まつり」では読書感想画コンクール表彰式などが、「保育展」では子どもたちの絵画の展示が行われました。



左から菅野会長、八巻さん、水戸さん、加藤町長

### 水戸修子さんに知事感謝状 八巻円さんに県社会福祉大会会長表彰

福島県社会福祉大会が11月15日、相馬市民会館で開催され、新地町主任児童委員の2名が表彰されました。

同委員を16年つとめている水戸修子さんには県知事感謝状が、15年の八巻円さんには県社会福祉大会会長表彰がそれぞれ贈られました。

同日、水戸さんと八巻さんは、町民生児童委員会の菅野喜一会長とともに町役場を訪れ、加藤町長に受章を報告しました。



左から加藤町長、渡辺社長、佐藤知事、石井専務

## 相馬港 LNG 基地建設

### 町・県・石油資源開発(株)で基本協定を締結

町は、相馬港4号ふ頭に液化天然ガス(LNG)施設の建設を決定した石油資源開発株式会社及び福島県と相馬港LNG基地立地に関する基本協定を締結しました。

11月29日に県庁で行われた締結式には、佐藤雄平福島県知事、加藤憲郎新地町長、石油資源開発(株)の渡辺修社長が出席し、LNG基地立地計画を円滑に促進することを目的とした協定書を交わしました。渡辺社長が「福島県や新地町と協力し、復興に役立つため全力を尽くしたい。」と決意を述べ、佐藤知事は「本県復興の大きな要となる。復興の加速化を期待したい。」と、加藤町長は「地域全体で雇用も生まれ、復興の大きな希望となる。」と歓迎の言葉を述べました。

石油資源開発(株)では、LNG基地のほか、相馬港4号ふ頭から宮城県名取市まで約40kmにわたるパイプラインも建設する予定です。

#### 【施設立地計画概要】

立地用地	(名称) 相馬港4号ふ頭地区 (所在地) 新地町駒ヶ嶺字今神159地内
施設用地計画面積	約19.4ha
施設建設計画	施設建設予定時期 平成26年11月着工/平成30年3月操業
稼働計画	①取扱品目 液化天然ガス ②取扱用途 県内及び東北各地の事業所へのエネルギー供給 ③取扱数量 当面：年間約70万KL ④貨物の取扱状況 埋立護岸前面に専用のバースを建設し、配管を通じて施設内タンクに貯蔵する。 施設において気化し、施設に接続するパイプラインを通じて需要家へ供給する。 施設において内航船及び専用タンクローリー車に積込後、同船舶及び同車輦にて需要家へ供給する。
設備投資概算額	施設建設を含めた投資概算総額 約600億円



前列左から菊地正文町議会副議長、水戸修子氏、後藤桂一氏、目黒静雄氏、加藤憲郎町長  
後列左から水戸樹一氏、目黒美記子氏

表彰名	氏名	略歴
自治功労	後藤 桂一 氏 (79歳・新町)	平成7年から多年にわたり新地町選挙管理委員会委員を務め、平成15年からは同委員長職務代理者、平成18年からは同委員長として活躍され、地方自治の発展に寄与した。
産業振興功労	目黒 静雄 氏 (66歳・富倉)	昭和56年から新地町農業協同組合理事、平成8年から平成21年までそうま農業協同組合理事として活躍され、地域農業の発展に寄与した。
社会福祉功労	水戸 修子 氏 (64歳・新地町)	平成9年から現在まで、多年にわたり新地町主任児童委員として保護指導活動に精励され、社会福祉の向上に寄与した。



# 長年の功績を称え 町功労者を表彰

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する「新地町功労者表彰式」が11月1日、農村環境改善センターで行われました。  
式では、自治功労、産業振興功労、社会福祉功労の3名の方を表彰しました。



福島県相双日本花の会 11/5  
復興に花咲かせて

福島県相双日本花の会は11月5日、新地町に桜の苗木200本を寄贈しました。寄贈した桜は、ジンダイアケボノ、コシノヒガン、カンザンの3品種。  
会長の鈴木洋一さんと会員の小林伸八郎さんが町役場を訪れ、加藤町長に目録を手渡しました。  
鈴木会長は「ぜひ新地町で花を咲かせて復興に役立ってほしい」と話しました。  
またこの日、同会と縁のある小林智子さんからヨウコウザクラの苗木100本もあわせて寄贈されました。(合計300本寄贈)



滋賀県竜王町  
巾着袋ありがとう

震災支援をいただいている滋賀県竜王町に住む杉本美幸さんから、被災地の応援にと、たくさんの巾着袋が届きました。  
杉本さんは92歳と高齢ながらも、ハギレをミシンでつなぎ合わせて巾着袋を作りました。  
杉本さんは「東北人の優しい心と、粘り強い力があれば、復興も成し遂げられます」と応援のメッセージを寄せています。  
町では、あたたかい気持ちのこもった巾着袋を仮設住宅のみなさんへ配布しました。



新地ライオンズクラブ 10/29  
支援マイクロバス寄贈

新地ライオンズクラブは10月29日、町にマイクロバス1台を寄贈しました。  
子どもからお年寄りまで、多くの町民のみなさんに利用してもらい、復興に向けた町の足となってほしいと、復興支援のために贈ったものです。  
町では、いただいたマイクロバスを学校の児童・生徒や各種団体のみなさんが利用できるようにします。  
同日行われた贈呈式には、同クラブの安田清克会長はじめ、メンバーのみなさん、加藤町長らが出席しました。



清水災害ボランティアネットワーク 10/25~27  
仮設住宅で交流を深める

静岡県の清水災害ボランティアネットワークのみなさんが10月25日から27日にかけて新地町を訪れ、作田仮設住宅とすずめ塚仮設住宅のみなさんに足湯を提供したり、静岡県のB級グルメとして有名な手作りの富士宮焼きそばをふるまうなどして、交流しました。  
同ネットワークのみなさんは、定期的に町内の仮設住宅などを訪れ、町民のみなさんと親睦を深めています。



スポーツ激励金交付式 11/22  
柔道の加藤くんと荒くんを激励

新地町スポーツ激励金交付式が11月22日、町役場で行われ、第33回東北ブロックスポーツ少年団柔道交流大会の団体戦に出場する安田柔道スクールスポーツ少年団の加藤光貴くん(尚英中2年)と荒洋介くん(同1年)の2名に、加藤憲郎町長から激励金が贈られました。  
※加藤くんは、11月10日に行われた県中学新人柔道大会で、優勝というすばらしい成績をおさめています。



新地小もちつき交流会 11/1  
杵と臼でもちつき体験

新地小歴代PTA会長・校長会の主催の新地小もちつき大会が11月1日、同小体育館で開催されました。  
3年生と6年生の児童が、PTA関係者の指導のもと、杵と臼を使って力いっぱいもちつきをしました。できあがったもちは、きなことあんこをからめて、全校児童で食べました。  
今回使用したもち米、きなこ、あんこは、JAバンク福島とそうま農業協同組合から提供を受けたものです。もち米は、放射性物質検査で基準値をクリアした地場産のものを使用しました。



青少年健全育成 11/20  
福田地区推進協議会に知事表彰

新地町青少年健全育成町民会議福田地区推進協議会が11月20日、日ごろから青少年の健全な育成のために積極的に活動していることが認められ、県知事表彰を受賞しました。  
同協議会では、子どもたちが参加するさまざまなイベントなどを開催し、青少年の健全育成に積極的に取り組んでいます。  
この日、福島県文化センターで開催された第36回福島県青少年健全育成推進大会で表彰されました。



竣工式 11/6  
被災高齢者共同住宅が完成

新地町被災高齢者共同住宅の竣工式が11月6日、同住宅前広場で行われました。  
共同住宅は木造平屋建て3棟で2DKが7戸、3DKが15戸の合計22戸です。小川地区の地場産市場「あぐりや」の向側に完成しました。  
式では、加藤憲郎町長から入居者代表にカギが引き渡されたほか、加藤町長、目黒静雄町議会議長、赤十字社の関係者のみなさんらで、テープカットや除幕をして、被災された方々の新たな住まい再建を祝いました。



# 図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本のご案内=

図書館ボランティア「スイミー」の皆さんによる、絵本の読み聞かせなどを行います。お誘いあわせてご来館ください。

保育所から  
こんにちは  
新地保育所

## 12月 保育発表会

- 7日(土) 3保育所 **もちつき会**
- 10日(火) 新地保育所 **もちつき誕生会**
- 12日(木) 福田保育所
- 13日(金) 駒ヶ嶺保育所 **育児相談**
- 20日(金) 3保育所 **クリスマス誕生会**
- 20日(金) 新地保育所

## 保育所での防犯訓練

近年日本では、事件や犯罪など、子どもを取り巻く社会環境が厳しくなっています。

保育所では不審者対策として、年に一回、防犯訓練を行っています。

### <訓練の流れ>

はじめに、不審者を発見したときの対応(子ども達の避難場所の確認、防犯器具の使い方等)や、普段心がけることについて職員で話し合います。

訓練では、保育士が不審者役になり、保育所周辺をうろついて侵入してくる想定で行います。

### 先生の話をよく聞いて!

子ども達は、先生の指示に従い避難します。大きいクラスの子も達は、真剣な表情です。



避難後、不審者は変装をした先生だったということを知らせ、子ども達を安心させます。

### こんな時どうするかな?

訓練の最後は、先生の話をお聞きます。



「知らない人に声を掛けられたらどうするかな?」という問いかけには、「ついていけない!」「いやだって言う!」などと答える子ども達。しっかり学習しているようです。

訓練を通して、不審者や犯罪から“自身を守る力”を、育てています。

### 子どものつぶやき

トイレから出てきたT君  
トイレトペーパーの芯を手に持ちながら、  
T君「せんせ〜い、トイレに**バトン** あったあ!」  
どうやら、リレーのバトンだと思っ  
たみたいです。

### 母と子の健康

健康診査	対象者	日時(受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、母子手帳の交付を受けましょう	12月6日・20日 9:00~10:00
10か月児1歳児健診	25年2・3月生まれ 24年10・11月生まれ	12月9日 13:00~13:15
2歳児歯科健診	23年7月~9月生まれ	12月11日 13:00~13:15

◎問い合わせ 保健センター (☎2096)

### たんぽぽひろば

期日	内容	場所
12月18日(水)	クリスマス会	児童館

◎問い合わせ 児童館 (☎4432)

### むし歯ゼロの子どもたち

3歳児健診 10/21

武田 莉来ちゃん (岡)	林 咲也菜ちゃん (明地)	
黒隔 流生くん (小川)	佐藤 愛実ちゃん (新地町)	
齋藤 圭くん (木崎)	角田 稀星ちゃん (原相善)	堀江 悠聖くん (広畑仮設)
濱部 匠くん (南相馬市)	藤原 丈くん (大戸浜)	吉田 息吹くん (新地町)

### ◎一般書

#### 『ガンコロリン』



海堂 尊  
夢の新薬開発をめぐる大騒動の顛末を描く表題作ほか、完全な健康体を作り出す国家プロジェクトに選ばれた男の悲喜劇を綴る「健康増進モデル事業」など、医療小説全5篇を収録。『小説新潮』『小説現代』掲載を単行本化。

#### 『黒書院の六兵衛 上』



浅田 次郎  
不戦開城決した江戸城に、それでも動かぬ旗本がひとり。旧幕臣の正体があきらかになるにつれ、城中の誰もが遠ざけ、おそれ、追い出せない…。幕末の武士の屈託まで描き出す、時代ミステリー。『日本経済新聞』掲載を単行本化。

『雪まろげ 古手屋喜十 為事覚え』宇江佐 真理  
『探偵・竹花 潜入調査』藤田 宜永  
『獅子の城塞』佐々木 譲  
『探偵部への挑戦状』東川 篤哉  
『潮鳴り』葉室 麟  
『独走』堂場 瞬一  
『福島第1原発収束作業日誌 3・11からの700日間』ハッピー  
『ひとり農業日誌 2011-2012』渡辺ヘルムート直道  
『人生に打ち勝つ 野村のボヤキ』野村 克也  
『新品みたいに長持ち! お手入れの教科書』阿部 絢子

### ◎CD

『LOVE』嵐  
『PORNograffiti 15th Anniversary ALL TIME SINGLES』ポルノグラフィティ  
『POP CLASSICO』松任谷 由実  
『Love Ballad』May J.  
『アートポップ デラックス・エディション』レディーガガ  
『ミュージカル・アフェア』イル・ディーヴォ

### ◎児童書

#### 『ルルとララのクリスマス』 あんびる やすこ



メープルストリートにクリスマスがやってきます。ルルとララは、シュガーおばさんから、クリスマスのお菓子を教えてもらうことに…。クリスマスのお菓子の簡単レシピがもりだくさんの楽しいお話。

#### 『つんつくせんせいとまほうのじゅうたん』



たかどの ほうこ  
つんつくえんのみんなが庭で遊んでいると、空から布が落ちてきた。「まほうのじゅうたん」と思い込んだつんつく先生が、でたらめな呪文を唱えてみると…。シリーズ第8弾。

#### 『トリックアート おばけやしき』

グループ・コロンブス/構成・文  
『百人一首』名木田 恵子  
『15歳の可能性』加瀬 ヒサヲ  
『ぐっとくるまんがのセリフ101』あさの あつこ  
『ホッキョクグマの赤ちゃんを育てる! 丸山動物園のねがい』高橋 うらら  
『ん』長田 弘/作 山村 浩二/絵

### ◎DVD

『天地明察』岡田准一 宮崎あおい ほか/出演  
『魔女の宅急便』宮崎 駿 監督作品  
『かっこいいぞ! にっぽんのれっしや』ゲー チョキ パーの3作品  
『ばらーど じろはったん』森 はな/作品

### 図書館カレンダー(12月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1/1	2	3	4

■は休館日



携帯電話用QRコード

# 暮らしの情報



## 町立小学校 臨時職員募集

町教育委員会では、町立小学校の臨時用務員及び臨時調理員を次のとおり募集します。

募集人員 若干名  
応募資格

・用務員  
資格は問いません。

・調理員  
調理師の資格を有する方。  
(平成25年12月末日までに資格取得見込みの方を含む)

雇用期間  
1月6日から3月31日まで

(更新の場合あり)  
勤務時間 8時～16時30分  
賃金 町の規定する金額  
勤務場所 各小学校  
選考方法 書類審査及び必要により面接  
募集期間  
12月5日(木)～20日(金)  
申込手続  
履歴書を新地町教育委員会教育総務課まで提出してください。

◎問い合わせ  
教育総務課  
(☎②4477)

## 保育所・児童クラブ・児童館 臨時職員登録者募集

町では、保育所臨時職員、児童クラブ指導員・補助員、児童館臨時職員の登録者を次のとおり募集します。

【保育所臨時職員】  
応募資格・賃金

・臨時保育士  
保育士の資格を有する方  
(平成26年3月末日までに

資格取得見込みの方を含む)  
賃金 7,600円/日  
・保育補助員  
資格は問いません。  
賃金 6,000円/日  
・臨時調理員  
調理師の資格を有する方  
(平成26年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)  
賃金 6,300円/日  
・調理補助員  
資格は問いません。  
賃金

調理師資格有  
6,300円/日  
調理師資格無  
6,000円/日  
勤務場所 町内各保育所

【児童クラブ指導員・補助員】  
応募資格・賃金  
・指導員  
保育士・幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方  
(平成26年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)

賃金 7,600円/日  
勤務日・勤務時間  
月曜～土曜日のうち5日間  
(土曜日は隔週勤務)  
9時30分～18時15分  
勤務場所 児童館  
雇用予定人員 1名  
その他 新地児童クラブ指導員を兼務します。

賃金 900円/時間  
・補助員  
資格は問いません。  
賃金 800円/時間  
勤務日・勤務時間  
月曜～土曜日のうち5日以内  
平日 13時～18時  
土曜日・学校休校日  
8時～13時/13時～18時  
勤務場所  
町内各児童クラブ  
雇用予定人員 若干名

【児童館臨時職員】  
応募資格・賃金  
保育士・幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方  
(平成26年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)  
賃金 7,600円/日  
勤務日・勤務時間  
月曜～土曜日のうち5日間  
(土曜日は隔週勤務)  
9時30分～18時15分  
勤務場所 児童館  
雇用予定人員 1名  
その他 新地児童クラブ指導員を兼務します。

賃金 7,600円/日  
勤務日・勤務時間  
月曜～土曜日のうち5日間  
(土曜日は隔週勤務)  
9時30分～18時15分  
勤務場所 児童館  
雇用予定人員 1名  
その他 新地児童クラブ指導員を兼務します。

賃金 900円/時間  
・補助員  
資格は問いません。  
賃金 800円/時間  
勤務日・勤務時間  
月曜～土曜日のうち5日以内  
平日 13時～18時  
土曜日・学校休校日  
8時～13時/13時～18時  
勤務場所  
町内各児童クラブ  
雇用予定人員 若干名

## 新地町奨学生募集

町では、平成26年度奨学生(平成26年4月より貸付開始)を募集します。新地町に住所がある学生・生徒で、経済的な理由で修学が困難な方に、奨学資金を貸し付けていますのでご利用ください。

奨学金の額(一人・月額)  
①大学(短期大学を含む)  
以上の在学者

30,000円  
②高等専門学校、修学年限2年以上の専修学校在学者  
20,000円  
③高等学校在学者  
15,000円

貸付期間

奨学生が在学する学校の修業期間(すでに在学中の場合は平成26年4月以降の修学期間)  
奨学金の返済  
卒業、又は貸付期間満了後、貸付月数の3倍の期間内に総額(無利子)を月賦で返済。

## 建物を 取り壊したときは 滅失届を忘れずに

建物(家屋)の一部または全部を取り壊した場合、または年内に取り壊す予定のある方は、「家屋滅失届」を提出してください。

取り壊した建物(家屋)については、翌年度から固定資産税が課税されなくなります。届出がないと課税されてしまうことがありますので、お早めにご連

絡ください。  
なお、登記されている建物(家屋)を取り壊し、年内に法務局で建物滅失登記が完了する場合は、届出は不要です。滅失登記を忘れるに行ってください(こちらは法務局での手続きとなります)。

◎問い合わせ  
教育総務課  
(☎②4477)

◎問い合わせ  
税務課(☎②2119)

## 相馬税務署からの お知らせ

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。  
個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得(農業等)、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これからは、これらの所得が生ず

る業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

◎問い合わせ  
相馬税務署  
(☎③3111)

## 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

運動のスローガン  
「光ります ルールとマナーと 反射材」

期間  
12月10日(火)～平成26年1月7日(火)

運動の基本  
高齢者の交通事故防止  
運動の重点  
・夕暮れ時と夜間の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進)  
・飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶  
・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◎問い合わせ 町民課 (☎②2116)

## 年末一斉防犯診断を実施します

新地町防犯協会では、12月下旬に年末一斉防犯診断を実施します。みなさんのお宅を訪問し、戸締まりなどの防犯対策を呼びかけます。

◎問い合わせ 町民課 (☎②2116)

## ◆共通事項

登録期間  
平成26年4月1日～平成27年3月末日  
雇用期間  
6ヶ月以内(ただし、この期間を更新することができません)  
登録・選考方法  
書類審査により登録し、雇用の際に勤務日・場所等を相談します。  
受付期間  
12月5日(木)～20日(金)  
申込手続  
役場総務課で交付する申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。  
※郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「〇〇登録申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛名明記の定形返信用封筒を必ず同封してください。

◎問い合わせ  
総務課(☎②2111)

## 誕生おめでとう

(平成25年10月21日～平成25年11月20日)

(子ども) (親) (地区)

梨花 只野秀明・奈保子 渋 民

帆空斗 加藤孝佳・智子 新地町

悠臣 秋葉範博・かすみ 深 町

麻識 渡邊卓嗣・千保 大戸浜

潤 泉沢誠・かすみ 新地町

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

## J R 常磐線復旧工事に着手

J R 東日本旅客鉄道株式会社では、年明けから常磐線復旧(準備)工事に着手します。

つきましては、次のとおり工事説明会を開催します。

日時 12月21日(土)  
昼の部 14時～/夜の部 18時～

会場 農村環境改善センター

### ◎問い合わせ

東日本旅客鉄道株式会社東北工事事務所

常磐復興工事区 (☎0223-23-1203)

新地町復興推進課 (☎②2134)

## 被災した中小企業のみなさんを応援します

### 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 第13次・14次公募

福島県では、東日本大震災および原子力発電所事故で被災した中小企業者等の施設・設備の復旧・整備を支援するために「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」を実施しています。

第13次・14次の募集は、12月26日(木)までです。希望する企業の方は、次の連絡先(福島県庁)にお問い合わせください。

受付期限 12月26日(木)

#### 対象者

第13次 ①津波浸水地域内の事業者 ②警戒区域等見直し地域から県内の他地域へ移転して事業再開する事業者

第14次 警戒区域等見直し地域に帰還(区域内の移転含む)して事業再開する事業者

#### ◎問い合わせ

【製造業の場合】商工労働部産業創出課 ☎024-521-7283

【小売卸売業の場合】商工労働部商業まちづくり課 ☎024-521-7299

【観光業の場合】観光交流局観光交流課 ☎024-521-7286

【サービス業他の場合】商工労働部商工総務課 ☎024-521-7270

### 中小企業等復旧・復興支援事業

福島県では、東日本大震災および原子力発電所事故で被災した中小企業者等のみなさまに、事業再開に必要な経費の一部を補助する支援事業を次のとおり実施しています。

支援を希望する中小企業の方は、相双地方振興局へ申請してください。

受付期限 平成26年1月15日(水)

#### 対象者

①東日本大震災などにより工場・店舗等が「半壊以上」の被害を受けた中小企業等

※産業復興支援事業は、「全壊」の場合が対象となります。

②原子力発電所事故に伴う警戒区域等に工場・店舗等があった中小企業者等

補助内容(※補助対象となる経費については、福島県商工労働部までお問い合わせください)

#### 1. 空き工場・空き店舗等による事業再開支援事業

対象者 空き工場・空き店舗等を借りて事業再開・継続する中小企業者等

補助率 全壊・警戒区域等：補助対象経費の3/4以内 半壊：補助対象経費の1/2以内

補助金額 25万円以上500万円(製造業者の場合、50万円以上2,500万円)まで

#### 2. 工場・店舗等再生支援事業

対象者 工場・店舗等を建て替えまたは修繕して事業再開・継続する中小企業者(被災時の従業員数を維持)

補助率 補助対象経費の1/3以内

補助金額 50万円以上500万円(製造業者の場合、100万円以上3,000万円)まで

#### 3. 産業復興支援事業

対象者 ・被災工場の従業員数が100人以上の大規模な製造業者

・被災時の従業員数の8割以上を雇用

・建て替え費用等が1億5千万円以上

補助率 補助対象経費の1/5以内

補助金額 10億円まで

申請窓口 相双地方振興局(☎②1117) ※申請書は、窓口または福島県ホームページから入手できます。

◎問い合わせ 福島県商工労働部 ☎024-521-7280

## ご冥福をお祈りします

(平成25年10月21日～平成25年11月20日)

(名前)(年齢)(地区) (名前)(年齢)(地区)

大堀ヨシ子 92歳 岡 横山マサコ 80歳 明 地

林 ユキノ 90歳 上真弓 森 あき 95歳 小 川

寺島 悦子 81歳 大戸浜 加藤 ヒサ 88歳 原相善

菊地モモヨ 88歳 富 倉 目黒 京子 57歳 杉 目

佐藤 斐子 88歳 富 倉 千葉 ヒデ 93歳 岡

荒 馨 84歳 埜 浜 太田 則子 72歳 高 田

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

## 町内の空間線量率調査結果

町では、町内24か所で放射線量の独自調査を行いました。11月12日の測定結果は次のとおりです。(μSv/h)

	測定場所	地表面	測定値
1	福田小学校	土	0.05
2	福田保育所	土	0.04
3	木崎公会堂	土	0.21
4	新地北工業団地	砂利	0.17
5	鈴ヶ崎県境	砂利	0.22
6	沢口ふれあい広場	芝	0.26
7	狼沢集会所	土	0.21
8	新地小学校	土	0.05
9	尚英中学校	土	0.06
10	新地保育所	土	0.06
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.21
12	今泉農集排処理場	砂利	0.10
13	総合公園こどもの森	芝	0.11
14	新地浄化センター	芝	0.23
15	岡公会堂	舗装	0.09
16	杉目集会所	舗装	0.11
17	大戸緑地広場	舗装	0.12
18	新地町役場	舗装	0.13
19	菅谷公会堂	土	0.22
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.06
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.06
22	大沢北国道113号県境	砂利	0.14
23	藤崎公会堂	砂利	0.15
24	富倉公会堂	舗装	0.09

※測定は月1回(第2火曜日)、地上1m(3保育所は50cmの高さ)

## 人の動き

住民基本台帳

人口 / 7,988人(+8)

男 / 3,962人(+7)

女 / 4,026人(+1)

世帯数 / 2,605世帯(+2)

11月1日現在( )は前月比

## 今月の納税

固定資産税 4期

国民健康保険税 6期

税金に関するお問い合わせは

税務課(☎②2119)へ

未来に届ける  
おくりもの。

子どもたちが考えた町を  
みんなでつくって  
みんなで楽しむ  
マーケット。



2013年 12月 21日(土)

午前11時から午後2時まで  
福島県相馬郡新地町  
小川公園応急仮設住宅

雨天時は翌日22日(日)に順延  
(開催の有無は当日朝ホームページにてお知らせします)  
JR 亶理駅から代行バスで新地町役場まで約1時間  
新地町役場から車で5分(徒歩20分)の総合運動公園内  
※お車でお越しの方は「来客用駐車場」をご利用ください

今回の  
見どころ!

- マスコット屋
- 焼きいも屋
- カフェ
- 屋台村
- まんが館
- 劇場

# 第9回 マイタウン マーケット

www.mytownmarket.net

Mail: info@mytownmarket.net Tel: 090-3649-6534 (マイタウンマーケット実行委員会代表: 橋山 隆)

主催▷マイタウンマーケット実行委員会 協力▷新地町社会福祉協議会  
しんち町生活支援ボランティアセンター 小川公園応急仮設住宅自治会



平成26年1月1日

# 鹿狼山元旦登山